

第84回国民スポーツ大会
第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会

第7回総務企画専門委員会



令和6年3月6日（水）

サンラポーむらくも 八雲の間



島根県観光キャラクター「しまねっこ」

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会 総務企画専門委員会 委員

(敬称略)

No.	分野	所属	役職	氏名	備考
1	学識 経験者	松江工業高等専門学校	教授	森田 正利	委員長
2	市町村	島根県市長会	常務理事	藤間 博之	
3		島根県町村会	常務理事	今岡 良	
4	スポーツ	公益財団法人 島根県スポーツ協会	専務理事	竹内 俊勝	
5		公益財団法人 島根県障害者スポーツ協会	常務理事	長岡 秀樹	
6		島根県スポーツ施設協会	会長	近藤 一幸	
7		島根県スポーツ推進委員協議会	会長	久家 彰	
8	教育	島根県中学校体育連盟	理事長	加地 真	
9		島根県高等学校体育連盟	理事長	小倉 庸二	
10	経済	島根県商工会議所連合会	事務局長	金井 寿彦	
11		島根県商工会連合会	事務局長	島田 長弘	
12	島根県	環境生活部	スポーツ振興監	中澤 信善	副委員長
13		地域振興部市町村課	課長	野々内 昭浩	
14		環境生活部スポーツ振興課	課長	青木 悟	
15		健康福祉部障がい福祉課	課長	大下 弘之	
16		土木部都市計画課	課長	神田 孝	代理出席 課長補佐 角 広幸
17		教育庁保健体育課	課長	徳永 恵美	代理出席 課長補佐 堀尾 弘孝

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会
第7回総務企画専門委員会 次第

日時：令和6年3月6日(水) 13:30～14:30

場所：サンラポーむらくも 八雲の間

1 開 会

2 報 告

- (1) これまでの大会準備経過 P4
- (2) 広報の取組状況 P6

3 議 事

- (1) 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会専門委員会規程の一部改正（案） P10
- (2) 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会関係規程等の一部変更（案） P16
- (3) 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
開催準備総合計画改正（案） P17
- (4) 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
開催基本構想（案） P20
- (5) 第29回全国障害者スポーツ大会
会場地市町村第1次選定（案） P28

4 その他

5 閉 会

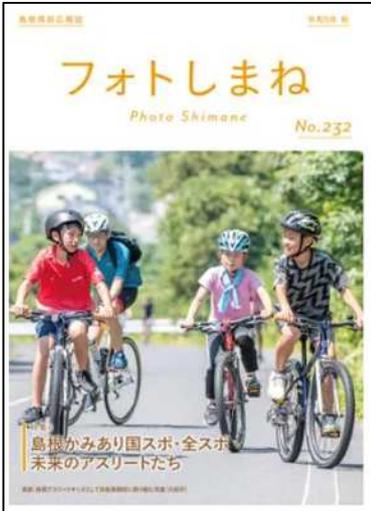
1 報 告

これまでの大会準備経過

年 月 日	内 容
平成30年 9月3日	(公財) 島根県体育協会が理事会・臨時評議員会で、第84回(2029年)国民体育大会招致を決議
9月10日	(公財) 島根県体育協会が、第84回(2029年)国民体育大会招致に関する要望書を、(公財) 島根県障害者スポーツ協会が第29回(2029年)全国障害者スポーツ大会招致要望書を、それぞれ県、県議会、県教育委員会に提出
9月26日	県議会が「第84回国民体育大会及び第29回全国障害者スポーツ大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
10月25日	知事が県議会全員協議会において、両大会を2029年に招致することを表明
11月7日 11月8日	県、(公財) 島根県体育協会、県教育委員会が連名で、開催要望書を(公財) 日本スポーツ協会と文部科学省に提出
12月13日	(公財) 日本スポーツ協会国体委員会において、第84回(2029年)国民体育大会の島根県開催が了承
平成31年 1月16日	(公財) 日本スポーツ協会理事会において、第84回(2029年)国民体育大会の島根県開催が内々定
令和元年 10月1日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会を設置、3回にわたり会議を開催
令和2年 6月3日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会の提言書を岸本強座長より知事に提出
9月25日	公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省・スポーツ庁及び鹿児島県の4者が鹿児島国体及び鹿児島大会を令和5年に開催することを決定し、これにより本県で開催予定の第84回国民スポーツ大会及び第29回全国障害者スポーツ大会を令和12年に1年延期することが決定
10月2日	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会設立総会・第1回総会を開催
令和3年 3月22日	準備委員会第1回常任委員会を開催

年 月 日	内 容
令和3年 7月29日	準備委員会第1回総務企画専門委員会を開催
9月7日	準備委員会第1回広報・機運醸成専門委員会を開催
10月7日	準備委員会第2回総務企画専門委員会を開催
10月12日	準備委員会第2回常任委員会を開催
令和4年 2月16日	準備委員会愛称・スローガン選定部会を開催
3月7日	準備委員会第2回広報・機運醸成専門委員会を開催
3月11日	準備委員会第3回総務企画専門委員会を開催
3月11日	準備委員会第1回競技運営専門委員会を開催
3月16日	準備委員会第2回総会を開催
10月20日	準備委員会第3回広報・機運醸成専門委員会を開催
12月7日	準備委員会第4回総務企画専門委員会を開催
12月16日	準備委員会第3回総会を開催
令和5年 1月17日	準備委員会第2回競技運営専門委員会を開催
2月17日	準備委員会第5回総務企画専門委員会を開催（書面開催）
3月9日	準備委員会第3回常任委員会を開催（書面開催）
7月11日	準備委員会第1回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
7月14日	準備委員会第4回総会を開催（書面開催）
7月27日	準備委員会第1回広報・地域づくり専門委員会を開催
9月4日	準備委員会第6回総務企画専門委員会を開催
令和6年 2月6日	準備委員会第2回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
2月9日	準備委員会第3回競技運営専門委員会を開催

広報の取組み状況

#	広報物・広報媒体	内容等
1	<p>スポーツレクリエーションフェスティバル</p> 	<p>【開催日・会場】 令和5年7月29日 島根県立体育館 令和5年9月30日 松江市総合体育館</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「島根かみあり国スポ・全スポ」広報ブースの出展(展示、パンフレット等の配布) ・受付時に缶バッジの配布
2	<p>【第10回】輝け11島根町村フェスティバル</p>  	<p>【開催日】 令和5年9月30日、10月1日 (※約3万人来場)</p> <p>【会場】 TSK特設会場</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「島根かみあり国スポ・全スポ」広報ブースの出展(展示、パンフレット等の配布) ・競技開催町村へ該当競技バッジの提供・配布 ・ステージPR ・プレゼント企画へのグッズ提供
3	<p>フォトしまね第232号 (県HPより)</p> 	<p>【配布時期】 令和5年10月 (県HP上でも掲載)</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「島根かみあり国スポ・全スポ未来のアスリートたち」として特集記事を掲載 ・島根アスリートキッズの紹介と、インタビュー記事(保護者・子ども)

#	広報物・広報媒体	内容等
4	<p>日本スポーツ協会発行 広報誌：ShimaSpoだより第124号</p> 	<p>【配布時期】 令和5年10月</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛称・スローガン、マスコットキャラクターの活用案内 ・「アスリート・ジョブサポートしまね」事業案内 ・国スポ正式競技会場地市町村情報
5	<p>県立図書館展示(1Fホール)</p> 	<p>【実施期間】 令和5年10月6日～11月2日</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの秋（スポーツ推進月間）として展示会を実施 ・スポレク・スサマジと連携して実施
6	<p>しまねっこフェスティバル (全国八百万のご当地キャラ大集合)</p> 	<p>【開催日】 令和5年10月29日 (※約1.1万人が来場)</p> <p>【会 場】 くにびきメッセ</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「島根かみあり国スポ・全スポ」広報ブースの出展 (展示、クイズ、パンフレット等の配布) ・県レク協「ラダーゲッター」競技体験 ・ステージPR

#	広報物・広報媒体	内容等
7	<p>「島根かみあり国スポ・全スポ」選手・監督等の紹介用WEBサイトの公開</p>  <p>https://www.shimane-kamiari2030.jp/</p> 	<p>【公開日】 令和5年12月25日</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「する」「みる」「ささえる」様々な立場でスポーツに関わるきっかけとなるように、島根県にゆかりのある選手や監督（指導者）などのインタビュー記事をメインコンテンツとして配信中。 ・令和5年度中に10件のインタビュー記事を掲載予定であり、令和6年度以降も継続して情報発信を見込む。
8	<p>山陰中央新報社 新年別刷り企画特集 「しまねのくらし。わたしのはなし。」</p>  <p>https://www.sanin-chuo.co.jp/articles/-/503116</p>	<p>【発刊日】 令和6年1月1日 ※「Sデジ（WEBサイト）」にも掲載</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島根にUターンし、働きながらなごなた競技に取り組むお二人（石飛さん、高田さん）のインタビュー記事を掲載。 <p>※上記HPでもお二人のインタビュー記事及び「ささえる」側として石飛さんの勤務先へのインタビュー記事を掲載</p>

2 議 事

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会専門委員会規程改正（案）

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会専門委員会規程を次のとおり改正する。

1 改正の理由

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会の開催準備を円滑に進めるため、「宿泊・衛生専門委員会」、「輸送・交通専門委員会」「式典専門委員会」を設置する。

2 改正の内容

別紙のとおり

3 施行日

令和 年 月 日

新旧対照表

改正前			改正後		
第1条～第6条 [略] 別表（第2条関係）			第1条～第6条 [略] 別表（第2条関係）		
委員会名	付託事項	委任事項	委員会名	付託事項	委任事項
総務企画 専門委員会	[略]	[略]	総務企画 専門委員会	[略]	[略]
競技運営 専門委員会	[略]	[略]	競技運営 専門委員会	[略]	[略]
広報・地域づ くり 専門委員会	[略]	[略]	広報・地域づ くり 専門委員会	[略]	[略]
全国障害者 スポーツ大会 専門委員会	[略]	[略]	全国障害者 スポーツ大会 専門委員会	[略]	[略]
			<u>宿泊・衛生 専門委員会</u>	<u>1 宿泊の 基本的な 事項に関 すること</u> <u>2 医事・ 衛生の基 本的な事 項に関す ること</u> <u>3 その他 宿泊及び 医事・衛 生に係る 重要な事 項に関す ること</u>	<u>1 宿泊業務 に関するこ と</u> <u>2 食事等の 提供に関す ること</u> <u>3 医療救護 及び防疫に 関すること</u> <u>4 食品衛生 及び環境衛 生に関する こと</u> <u>5 その他宿 泊、医事・ 衛生に関す ること</u>
			<u>輸送・交通 専門委員会</u>	<u>1 輸送及び 交通の基 本的事項 に関する こと</u> <u>2 その他輸 送及び交 通に係る 重要な事 項に関す ること</u>	<u>1 全国輸送 に関するこ と</u> <u>2 開・閉会 式の輸送に 関すること</u> <u>3 競技会場 地の輸送に 関すること</u> <u>4 その他輸 送及び交通 に関するこ と</u>

	<u>式典 専門委員会</u>	<u>1 式典の 基本事項 に関する こと</u> <u>2 その他 式典に係 る重要な 事項に関 すること</u>	<u>1 開・閉会 式の企画及 び運営に関 すること</u> <u>2 式典音楽 に関するこ と</u> <u>3 式典演技 に関するこ と</u> <u>4 大会旗及 び炬火イベ ントに関す ること</u> <u>5 その他式 典会場に関 すること</u>
--	---------------------	---	---

第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会専門委員会規程

（趣旨）

第 1 条 この規程は、第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会会則第 13 条第 3 項の規定に基づき、第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会専門委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（委員会の種類等）

第 2 条 委員会の種類並びに常任委員会からの付託事項及び委任事項は、別表のとおりとする。

（役員）

第 3 条 委員会に次の役員を置く。

(1) 委員長 1 名

(2) 副委員長 若干名

2 委員長及び副委員長は、第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会会長（以下「会長」という。）が委嘱する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ委員長の指名した副委員長がその職務を代理する。

（会議）

第 4 条 委員会は、必要に応じて委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 委員長は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

（部会）

第 5 条 委員会は、運営上必要があるときは、部会を設けることができる。

2 部会の委員は、会長が委嘱する。

3 部会に関する事項は、委員長が定める。

（委任）

第 6 条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が会長の承認を得て別に定める。

附 則

この規程は、令和 3 年 3 月 22 日から施行する。

附 則

この規程は、令和 5 年 3 月 9 日から施行する。

附 則

この規程は、令和 年 月 日から施行する。

別表（第2条関係）

委員会名	付託事項	委任事項
総務企画 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 総合的な計画の立案に関する こと 2 会場地選定に関する こと 3 県及び会場地市町村の業務分 担・経費負担に関する こと 4 競技施設及び関連施設の基本的 事項に関する こと 5 開・閉会式会場及び関連施設の 基本的事項に関する こと 6 情報通信施設の基本的事項に関 する こと 7 他の専門委員会に属さない重要 な事項に関する こと 	<ol style="list-style-type: none"> 1 総合的な計画の推進に関する こと 2 文化プログラムに関する こと 3 競技施設及び関連施設の調 査、調整等に関する こと 4 開・閉会式会場及び関連施設 の調査、調整等に関する こと 5 情報通信施設の調査、調整等 に関する こと 6 他の専門委員会に属さない事 項に関する こと（重要な事項を 除く。）
競技運営 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技運営等の基本的事項に関す る こと 2 実施予定競技の選択に関する こと 3 その他競技運営に係る重要な事 項に関する こと 	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技運営に係る計画の推進に 関する こと 2 競技役員等の養成及び編成に 関する こと 3 デモンストレーションスポー ツに関する こと 4 競技用具の整備に関する こと 5 リハーサル大会に関する こと 6 競技記録に関する こと 7 その他競技運営に関する こと （重要な事項を除く。）
広報・地域づくり 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報の基本的事項に関する こと 2 機運醸成の基本的事項に関する こと 3 地域づくりの基本的事項に関す る こと 4 その他広報、機運醸成及び地域 づくりに係る重要な事項に関す る こと 	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報及び啓発の実施に関する こと 2 機運醸成の推進に関する こと 3 愛称・スローガン、マスコッ ト等に関する こと 4 県民運動の推進など地域づく りに関する こと 5 ボランティアの募集・養成に 関する こと 6 報道機関との調整に関する こと 7 記録映像及び記録写真に関す る こと 8 その他広報、機運醸成及び地 域づくりに関する こと（重要な 事項を除く。）

委員会名	付託事項	委任事項
全国障害者スポーツ大会 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 第29回全国障害者スポーツ大会（以下「全スポ」という。）の競技運営に係る計画の立案に関すること 2 その他全スポの運営に係る重要な事項に関すること 	<ol style="list-style-type: none"> 1 全スポの競技運営に係る計画の推進に関すること 2 その他全スポの運営に関すること（他の専門委員会の委任事項を除く。）
宿泊・衛生 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 宿泊の基本的事項に関すること 2 医事・衛生の基本的な事項に関すること 3 その他宿泊及び医事・衛生に係る重要な事項に関すること 	<ol style="list-style-type: none"> 1 宿泊業務に関すること 2 食事等の提供に関すること 3 医療救護及び防疫に関すること 4 食品衛生及び環境衛生に関すること 5 その他宿泊及び医事・衛生に関すること（重要な事項を除く。）
輸送・交通 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 輸送及び交通の基本的事項に関すること 2 その他輸送及び交通に係る重要な事項に関すること 	<ol style="list-style-type: none"> 1 全国輸送に関すること 2 開・閉会式の輸送に関すること 3 競技会場の輸送に関すること 4 その他輸送及び交通に関すること（重要な事項を除く。）
式典 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 式典の基本事項に関すること 2 その他式典に係る重要な事項に関すること 	<ol style="list-style-type: none"> 1 開・閉会式の企画及び運営に関すること 2 式典音楽に関すること 3 式典演技に関すること 4 大会旗及び炬火リレーに関すること 5 その他式典に関すること（重要な事項を除く。）

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会関係規程等の一部変更（案）

公益財団法人日本スポーツ協会が規程する諸規程の変更等に伴い、下記のとおり変更する。

整理番号	変更箇所	変更前	変更後	理由等
1	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会関係規程	国民体育大会	国民スポーツ大会	公益財団法人日本スポーツ協会が、令和6年1月1日付けで、大会諸規程の名称等を「国民体育大会」から「国民スポーツ大会」へ変更したため。
2	第84回国民スポーツ大会競技施設基準（暫定版）	ボルダリング	ボルダー	公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会が、令和5年4月1日付けでスポーツクライミングの種目名称を「ボルダリング」から「ボルダー」へ変更したため。

年度	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	2030(R12)
逆年	(開催12年前) 内々定	(開催11年前)	(開催10年前)	(開催9年前)	(開催8年前)	(開催7年前)	(開催6年前)	(開催5年前) 内定	(開催4年前)	(開催3年前) 決定	(開催2年前)	(開催1年前)	開催年
開催手続	開催要望書提出 (日ス協・文科省)						中央競技団体視察	開催申請書提出 (日ス協・文科省)		日ス協・文科省視察 決定書受領(会期確定)		中央競技団体視察	
準備組織等	県	国スポ担当スタッフ設置 (スポーツ振興課内)	国スポ準備室設置 (スポーツ振興課内)	業務の増加・細分化に応じて組織を拡充(課の設置など)					国スポ準備局設置			県行幸啓本部	大会実施本部 警衛本部
	市町村		市町村担当者会議					会場地市町村国スポ準備委員会(随時設置)		会場地市町村国スポ実行委員会			市町村競技会実施本部
	競技団体		競技団体担当者会議		競技運営計画 競技役員等養成計画	競技役員等養成の推進							
組織		国スポ・全スポ検討懇話会 【提言内容】 ・目指す成果と開催の意義 ・鳥根における大会のあり方 ・取組の方向性	国スポ・全スポ準備委員会 総会 常任委員会	総務企画専門委員会 競技運営専門委員会 広報・機運醸成専門委員会	全国障害者スポーツ大会 専門委員会 広報・地域づくり専門委員会	宿泊・衛生専門委員会 輸送・交通専門委員会 式典専門委員会	警備・消防専門委員会 募金・協賛推進委員会	魅力発信・誘客専門委員会			国民スポーツ大会・ 全国障害者スポーツ大会 実行委員会		最終総会 解散
	全体計画		開催基本方針 会場地市町村選定基本方針 総合開・閉会式会場選定	開催準備総合計画(1次)	開催基本構想策定						開催準備総合計画(随時更新)		大会報告書
総務企画	会場地選定		会場地市町村選定基準	国スポ正式競技・特別競技 会場地市町村選定(数次)	国スポ 公開競技・デモンストレーションスポーツ 会場地市町村選定	全スポ 個人競技・団体競技 会場地市町村選定	全スポ オープン競技 会場地市町村選定						
	競技式典会場		県及び会場地市町村の 業務分担・経費負担基本方針 業務分担・経費負担細目										
	文化プログラム		市町村及び競技団体への意向調査・ヒアリング、選定調整										
	情報通信		競技施設基礎調査	競技施設詳細調査	競技施設整備計画								
	行幸啓等		競技施設整備基本方針	競技施設基準									
	総合案内												
	総務企画												
競技運営	競技運営		競技役員等編成基本方針 競技役員等養成基本方針 競技役員等養成基本計画	競技運営基本方針 公開競技実施基本方針	競技役員等養成事業		記録業務基本方針	リハール大会 開催準備要項	記録関係業務基本計画	記録関係業務運営要綱		競技役員等編成	
	競技用具			デモンストレーション スポーツ実施基本方針	デモンストレーションスポーツ実施競技選定						リハール大会実施本部		
広報・地域づくり	広報		広報基本方針、基本計画		広報活動の推進(ホームページ、SNS、広報誌、チラシ、ポスター、各種メディア活用、懸垂幕、横断幕、記録映像等)								
	機運醸成		愛称、スローガン募集・決定	マスコットキャラクター、イメージソング等の作成検討(募集、決定)									
	地域づくり				県民運動基本方針 県民運動基本計画								
魅力発信・誘客													
宿泊・衛生	宿泊					宿泊基礎調査	宿泊基本方針	宿泊基本計画			宿泊施設実態調査	宿泊本部	
	医事・衛生										標準献立作成方針 標準献立普及実施要領 標準献立普及講習	救護本部・救護所	
輸送・交通	輸送・交通		主会場周辺の輸送・ 交通等に関する調査	主会場周辺の輸送・交通等に係る課題整理、調整	輸送・交通基本方針	輸送・交通基本計画	輸送・交通業務指針				開・閉会式輸送計画	輸送本部	
	式典・会場												
警備・消防	警備・消防												
	警備・消防												
全国障害者スポーツ大会													
募金・協賛													

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会

県準備委員会(実行委員会)

リハール大会

年度	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	2030(R12)
逆年	(開催12年前) 内々定	(開催11年前)	(開催10年前)	(開催9年前)	(開催8年前)	(開催7年前)	(開催6年前)	(開催5年前) 内定	(開催4年前)	(開催3年前) 決定	(開催2年前)	(開催1年前)	開催年
開催手続	開催要望書提出 (日ス協・文科省)						中央競技団体視察	開催申請書提出 (日ス協・文科省)		日ス協・文科省視察 決定書受領(会期確定)		中央競技団体視察	
準備組織等	県	国スポ担当スタッフ設置 (スポーツ振興課内)	国スポ準備室設置 (スポーツ振興課内)	業務の増加・細分化に応じて組織を拡充(課の設置など)					国スポ準備局設置			県行幸啓本部	大会実施本部 警衛本部
	市町村		市町村担当者会議					会場地市町村国スポ準備委員会(随時設置)		会場地市町村国スポ実行委員会			市町村競技会実施本部
	競技団体		競技団体担当者会議	競技運営計画 競技役員等養成計画	競技役員等養成の推進								
組織		国スポ・全スポ検討懇話会 【提言内容】 ・目指す成果と開催の意義 ・島根における大会のあり方 ・取組の方向性	国スポ・全スポ準備委員会 総会 常任委員会	総務企画専門委員会 競技運営専門委員会 広報・機運醸成専門委員会	全国障害者スポーツ大会 専門委員会	宿泊・衛生専門委員会 輸送・交通専門委員会 式典専門委員会	警備・消防専門委員会 募金・協賛推進委員会	魅力発信・誘客専門委員会			国民スポーツ大会・ 全国障害者スポーツ大会 実行委員会		最終総会 解散
	全体計画		開催基本方針 会場地市町村選定基本方針 総合開・閉会式会場選定	開催準備総合計画(1次)	開催基本構想策定						開催準備総合計画(随時更新)		大会報告書
総務企画	会場地選定		会場地市町村選定基準	国スポ正式競技・特別競技 会場地市町村選定(数次)	国スポ 公開競技・デモンストレーションスポーツ 会場地市町村選定								
	競技式典会場		県及び会場地市町村の 業務分担・経費負担基本方針 業務分担・経費負担細目	全スポ 個人競技・団体競技 会場地市町村選定	全スポ オープン競技 会場地市町村選定								
	文化プログラム		市町村及び競技団体への意向調査・ヒアリング、選定調整	競技施設基礎調査	競技施設詳細調査	競技施設整備計画			県・市町村の競技施設及び式典会場整備の推進				
	情報通信								文化プログラム基本方針	文化プログラム実施計画・実施要項・募集	文化プログラム実施		
	行幸啓等								情報通信基本方針	情報通信基本計画	情報通信システムの調整	情報通信本部	
	総合案内									行幸啓の準備(行幸啓・お成り計画、警衛計画)		行幸啓等最終調整	
	総合案内									総合案内基本方針	総合案内準備の推進	総合案内	
競技運営	競技運営		競技役員等編成基本方針 競技役員等養成基本方針 競技役員等養成基本計画	競技運営基本方針 公開競技実施基本方針	競技役員等養成事業			記録業務基本方針	リハール大会 開催準備要項	記録関係業務基本計画	記録関係業務運営要綱	競技役員等編成	総監督会議 記録本部 総合・競技別 プログラム
	競技用具			デモンストレーション スポーツ実施基本方針	デモンストレーションスポーツ実施競技選定							リハール大会実施本部	
広報・地域づくり	広報		広報基本方針、基本計画		広報活動の推進(ホームページ、SNS、広報誌、チラシ、ポスター、各種メディア活用、懸垂幕、横断幕、記録映像等)								報道本部
	機運醸成		愛称、スローガン募集・決定	マスコットキャラクター、イメージソング等の作成検討(募集・決定)									全国報道者会議
	地域づくり				県民運動基本方針 県民運動基本計画					県民運動の推進(各種グッズの作成及び配布、花いっぱい運動等の実施団体支援など)			
魅力発信・誘客													
宿泊・衛生	宿泊				宿泊基礎調査	宿泊施設実態調査				宿泊料金決定	宿泊要項		宿泊本部
	医事・衛生				宿泊基本方針	宿泊基本計画				宿泊準備の推進(総合配宿計画、広域配宿及び民泊基本計画等)			
輸送・交通			主会場周辺の輸送・ 交通等に関する調査	主会場周辺の輸送・交通等に係る課題整理、調整	輸送・交通基本方針	輸送・交通基本計画	輸送・交通業務指針	全国輸送基礎調査	開・閉会式輸送計画				輸送本部
										交通規制計画			
式典・会場	式典				式典基本方針	式典基本構想	式典基本計画			式典準備の推進(式典演技、式典音楽、炬火リレー、リハール等)			式典本部
	会場									会場管理基本方針	会場管理基本計画	会場管理体制の整備	
警備・消防								警備・消防・防災 基本方針・基本計画	警備・消防・防災準備の推進(関係機関との協力体制構築、業務指針、マニュアル等の作成など)				警備本部 消防・防災本部
全国障害者スポーツ大会					オープン競技実施基本方針								
募金・協賛					全スポ開催に向けた課題の整理	国スポとの一体的な開催に向けた検討							

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会

県準備委員会(実行委員会)

リハール大会

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催準備総合計画改正(案)

参考(改正内容朱書)

年度	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	2030(R12)	
逆年	(開催12年前)	(開催11年前)	(開催10年前)	(開催9年前)	(開催8年前)	(開催7年前)	(開催6年前)	(開催5年前)	(開催4年前)	(開催3年前)	(開催2年前)	(開催1年前)	開催年	
開催手続	開催要望書提出 (日ス協・文科省)						中央競技団体視察	開催申請書提出 (日ス協・文科省)		日ス協・文科省視察 決定書受領(会期確定)		中央競技団体視察		
準備組織等	県	国スポ担当スタッフ設置 (スポーツ振興課内)	国スポ準備室設置 (スポーツ振興課内)	業務の増加・細分化に応じて組織を拡充(課の設置など)					国スポ準備局設置			県行幸啓本部	大会実施本部	
	市町村		市町村担当者会議					会場地市町村国スポ準備委員会(随時設置)		会場地市町村国スポ実行委員会			市町村競技会実施本部	
	競技団体		競技団体担当者会議											
組織		国スポ・全スポ検討懇話会 【提言内容】 ・目指す成果と開催の意義 ・鳥根における大会のあり方 ・取組の方向性	国スポ・全スポ準備委員会 総会 常任委員会	総務企画専門委員会 競技運営専門委員会 広報・機運醸成専門委員会	全国障害者スポーツ大会 専門委員会 広報・地域づくり専門委員会	宿泊・衛生専門委員会 輸送・交通専門委員会 式典専門委員会	警備・消防専門委員会 募金・協賛推進委員会	魅力発信・誘客専門委員会			国民スポーツ大会・ 全国障害者スポーツ大会 実行委員会			最終総会 解散
	全体計画		開催基本方針 会場地市町村選定基本方針 総合開・閉会式会場選定	開催準備総合計画(1次)	開催基本構想策定	開催基本構想策定期間の短縮				開催準備総合計画(随時更新)			大会報告書	
総務企画	会場地選定		会場地市町村選定基準	国スポ 正式競技・特別競技 会場地市町村選定(数次)	国スポ 公開競技・デモンストレーションスポーツ 会場地市町村選定	全スポ 個人競技・団体競技 会場地市町村選定	全スポ オープン競技 会場地市町村選定							
	競技式典会場		県及び会場地市町村の 業務分担・経費負担基本方針 業務分担・経費負担細目			会場地市町村選定期間の延長	会場地市町村選定期間の短縮							
	文化プログラム		市町村及び競技団体への意向調査・ヒアリング、選定調整											
	情報通信		競技施設基礎調査	競技施設詳細調査		中央競技団体視察結果を踏まえた整備計画期間の延長								
	行幸啓等		競技施設整備基本方針	競技施設基準		競技施設整備計画								
	総合案内									県・市町村の競技施設及び式典会場整備の推進				
競技運営	競技運営		競技役員等編成基本方針 競技役員等養成基本方針 競技役員等養成基本計画	競技運営基本方針 公開競技実施基本方針	競技役員等養成事業		記録業務基本方針	リハーサル大会 開催準備要項		記録関係業務基本計画	記録関係業務運営要綱		競技役員等編成	
	競技用具			デモンストレーション スポーツ実施基本方針	デモンストレーションスポーツ実施競技選定								リハーサル大会実施本部	
広報・地域づくり	広報		広報基本方針、基本計画		広報活動の推進(ホームページ、SNS、広報誌、チラシ、ポスター、各種メディア活用、懸垂幕、横断幕、記録映像等)								報道本部	
	機運醸成		愛称、スローガン募集・決定	マスコットキャラクター、イメージソング等の作成検討(募集・決定)									全国報道者会議	
	地域づくり				時期に応じた講演会・スポーツイベント等の実施									
宿泊・衛生	宿泊				基礎調査の実施を前倒し	基礎調査の実施を前倒し				鳥根の魅力発信に向けた取組の検討・推進			宿泊本部	
	医事・衛生				直近の状況を反映した配宿計画とするため調査時期を後ろ倒し	直近の状況を反映した配宿計画とするため調査時期を後ろ倒し							救護本部・救護所	
輸送・交通			主会場周辺の輸送・ 交通等に関する調査	主会場周辺の輸送・交通等に係る課題整理、調整	輸送・交通基本方針	輸送・交通基本計画	輸送・交通業務指針						輸送本部	
	式典・会場					全国輸送基礎調査							式典本部	
警備・消防													警備本部	
	全国障害者スポーツ大会												消防・防災本部	
募金・協賛														

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会

県準備委員会(実行委員会)

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会

開催基本構想

(案)



自分を**超**えろ、**神話**をつくれ

島根 **かみあり**

国スポ・全スポ

2030

第84回国民スポーツ大会

第29回全国障害者スポーツ大会



第1章 島根かみあり国スポ・全スポの開催で目指すところ

1. 大会の概要

1. 国民スポーツ大会とは

国民スポーツ大会（国スポ）は、各都道府県持ち回り方式で毎年開催される国内最大のスポーツの祭典です。

【目的】

- ① 広く国民の間にスポーツを普及し、国民の健康増進と体力の向上を図ること
- ② 地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすること

【形式】

競技得点の合計を競い合う、都道府県対抗方式で開催されます。

天皇杯（男女総合成績1位）・皇后杯（女子総合成績1位）の獲得を目指し、都道府県代表選手が各競技で熱い戦いを繰り広げます。

【実施競技】

●実施予定競技（正式競技：37 競技 ※競技得点の対象となる競技）

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| ・陸上競技 | ・水泳 | ・サッカー |
| ・テニス | ・ローイング | ・ホッケー |
| ・ボクシング | ・バレーボール | ・体操 |
| ・バスケットボール | ・レスリング | ・セーリング |
| ・ウェイトリフティング | ・ハンドボール | ・自転車 |
| ・ソフトテニス | ・卓球 | ・相撲 |
| ・フェンシング | ・柔道 | ・ソフトボール |
| ・バドミントン | ・弓道 | ・ライフル射撃 |
| ・剣道 | ・ラグビーフットボール | ・スポーツクライミング |
| ・カヌー | ・アーチェリー | ・空手道 |
| ・クレール射撃 | ・ボウリング | ・ゴルフ |
| ・軟式野球 | ・銃剣道 | ・なぎなた |
| ・トライアスロン | | |

このほか得点の対象外になりますが、「特別競技」、「公開競技」、「デモンストレーションスポーツ」といふ区分を設け、多くの競技を実施します。

2. 全国障害者スポーツ大会とは

全国障害者スポーツ大会（全スポ）は、国民スポーツ大会終了後に同じ都道府県で開催される障がい者スポーツの全国的な祭典です。

【目的】

- ① 障がい者が競技等を通じてスポーツの楽しさを体験すること
- ② 国民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与すること

【形式】

全国から都道府県・指定都市の選手団が参加し、全国の障がい者スポーツの交流の場として、人と人との交流、地域との連帯を深める機会となります。

【実施競技】

●実施予定競技（正式競技 個人競技：7 競技）	
・陸上競技（身・知）	・水泳（身・知）
・アーチェリー（身）	・卓球（身・知・精）
・フライングディスク（身・知）	・ボウリング（知）
・ボッチャ（身）	
●実施予定競技（正式競技 団体競技：7 競技）	
・バスケットボール（知）	・車いすバスケットボール（身）
・グラウンドソフトボール（身）	・ソフトボール（知）
・バレーボール（身・知・精）	・サッカー（知）
・フットソフトボール（知）	

このほか「オープン競技」という区分を設け、多くの競技を実施します。

2. 当県における大会開催の意義

1982年に開催された「くにびき国体」「ふれあい大会」から48年

2030年に開催を予定する第84国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会「島根かみあり国スポ・全スポ」を機に私たちが描く未来

オール島根で島根愛を醸成し、スポーツを通して豊かな人と地域を創る
“島根創生の実現を目指して”

本大会では、県民一人一人が参加し協力するなかで、得られる感動や達成感を共有する時間が、地域・年齢・性別・障がいのあるなしを超えた繋がりを創る好機になると考えます。

また、大会に向け県民が一体となって取り組む力を体感し、島根県を代表する選手が躍動する姿を見ることで、将来に続く希望を育む推進力にしたいと考えます。

そして、スポーツを通じた人づくり、郷土愛や地域への誇りを醸成していくことで、活力に満ち、誰もがともに支え合うなかで「笑顔」あふれる地域を目指すために、4つの項目に取り組みます。

1. スポーツを通じて人と地域をつくる大会

○スポーツに親しむ環境づくり

県民が「する」「みる」「ささえる」など様々な立場でスポーツを身近に感じ、触れられる環境を整備することで、地域コミュニティの維持・発展、健康増進につながります。

○スポーツの普及・推進

前回くにびき国体を契機に地域に根ざした奥出雲町のホッケーや美郷町のカヌーのように、地域や学校等との連携により、スポーツに関わる人材を育成するとともに、その受け皿をつくることで、地域に活力を生み出します。

2. とともに支え合う社会を推進する大会

○共生社会の推進

若者から高齢者、障がいのあるなしに関係なく、誰もが日常的にスポーツを楽しむことができる環境づくりに努めます。

○障がい者への理解促進

全ての人と一緒にスポーツを楽しむことで、絆を育み、お互いを理解し、支え合う意識をもてる社会を目指します。

3. 環境に配慮したコンパクトな大会

○環境負荷の低減

既存施設の改修や隣県施設の活用、リサイクル等による環境へ与える負荷を低減することを考慮し、準備に取り組みます。

○多様な人との協働

大会を運営する関係団体だけでなく、その他企業・団体や県内外からのボランティアなど、多様な人々と協働することで効率的な大会運営を目指します。

4. 地域活性化につながる大会

○県民一人一人によるおもてなし

県民総参加で大会を盛り上げるとともに、全国各地から来県される方々を心のかもったおもてなしで迎えることで、大会を通じて島根ファンを増やすことにつながります。

○島根県の多彩な魅力の発信

島根が誇る自然、歴史、伝統芸能や伝統工芸などの文化・芸術及び食やサービスについて情報を発信していくとともに、触れられる機会をつくります。

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 開催基本方針

1 基本方針

第84回国民スポーツ大会及び第29回全国障害者スポーツ大会は、スポーツを通じて健康で心豊かな人と地域を創るとともに、本県が誇る自然、歴史、文化・芸術等を発信する絶好の機会であります。

天皇杯・皇后杯の獲得を目指し、全ての県民一人一人がそれぞれの力を発揮しながら一体となって取り組むことで、夢や希望、感動を生み、郷土愛や誇り、将来を担う子どもたちのふるさと意識の醸成を図ります。

2 実施目標

(1) 県民一人一人によるおもてなし

全国からの来県者をおもてなしの心でお迎えし、大会を通じて、島根県民の持つあたたかい県民性に触れてもらうことにより、島根ファンを増やし、県の魅力を高める大会とします。

(2) スポーツに親しむ環境づくり

大会の開催が、県民のスポーツに取り組むきっかけとなり、各地域のスポーツに触れられる環境を整備することによって、生涯を通じてスポーツに取り組む機会を増やし、地域のコミュニティの維持や発展、健康増進につなげる大会とします。

(3) スポーツの普及・推進による地域づくり・人づくり

地域や学校、地元企業等とも連携して、選手や指導者、スポーツを支える人材の育成や受け皿づくりに取り組み、大会開催後においても成果が継続する、地域住民に根ざした特色あるスポーツ文化の育成を通じた地域づくりや人づくりを目指す大会とします。

(4) 環境との共生や多様な人との協働によるコンパクトな大会運営

既存施設や隣県施設を活用するほか、リサイクル等による環境負荷の低減や維持費の削減を考慮した施設整備を行うとともに、関係団体、企業、ボランティアなど多くの方々が世代や分野を越えて協力し合い、それぞれの強みを生かした官民協働による効率的でコンパクトな大会とします。

(5) 島根の魅力の情報発信等による産業振興

大会の開催を通じて、島根が誇る自然、歴史、伝統芸能や伝統工芸などの文化・芸術、さらには島根ならではの食やサービスに触れてもらうことにより、開催後の来訪につなげるとともに、スポーツ関連事業における起業や事業拡大など、経済波及効果を高める大会とします。

(6) とともに支え合う社会の推進

障がい者が日常的にスポーツに親しむことができる環境を整え、皆でスポーツを楽しむことで人と人との絆を育み、障がい者への理解を深め、ともに支え合う社会を目指す大会とします。

島根かみあり国スポ

国民スポーツ大会とは

国民スポーツ大会(国スポ)は、毎年開催される国内最大のスポーツの祭典です。

- | | |
|----|---|
| 目的 | ①広く国民の間にスポーツを普及し、国民の健康増進と体力の向上を図ること |
| | ②地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすること |
| 形式 | 競技得点の合計を競い合う、都道府県対抗方式で開催されます。天皇杯(男女総合成績1位)・皇后杯(女子総合成績1位)の獲得を目指し、都道府県代表選手が各競技で熱い戦いを繰り広げます。 |



正式競技(37競技 ※競技得点対象)

- | | | | | |
|---|---|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 陸上競技 水泳 サッカー テニス ローイング ホッケー ボクシング バレーボール | <ul style="list-style-type: none"> 体操 バスケットボール レスリング セーリング ウエイトリフティング ハンドボール 自転車 ソフトテニス | <ul style="list-style-type: none"> 卓球 相撲 フェンシング 柔道 ソフトボール バドミントン 弓道 ライフル射撃 | <ul style="list-style-type: none"> 剣道 ラグビーフットボール スポーツクライミング カヌー アーチェリー 空手道 クレー射撃 ボウリング | <ul style="list-style-type: none"> ゴルフ 軟式野球 銃剣道 なぎなた トライアスロン |
|---|---|--|--|---|

このほか得点の対象外になりますが、「特別競技」「公開競技」「デモンストレーションスポーツ」に区分し、多くの競技を実施します。

島根かみあり全スポ

全国障害者スポーツ大会とは

全国障害者スポーツ大会(全スポ)は、毎年開催されている障がい者スポーツの全国的な祭典です。

- | | |
|----|--|
| 目的 | ①障がい者が競技等を通じてスポーツの楽しさを体験すること |
| | ②国民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与すること |
| 形式 | 全国から都道府県・指定都市の選手団が参加し、全国の障がい者スポーツの交流の場として、人と人との交流、地域との連帯を深める機会となります。 |



正式競技・個人競技(7競技)

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 陸上競技(身・知) 水泳(身・知) アーチェリー(身) 卓球(身・知・精) | <ul style="list-style-type: none"> フライングディスク(身・知) ボウリング(知) ポッチャ(身) |
|--|---|

(身)は身体障がいの方が参加できる競技 (知)は知的障がいの方が参加できる競技
(精)は精神障がいの方が参加できる競技

正式競技・団体競技(7競技)

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> バスケットボール(知) 車いすバスケットボール(身) グランドソフトボール(身) ソフトボール(知) | <ul style="list-style-type: none"> バレーボール(身・知・精) サッカー(知) フットソフトボール(知) |
|---|--|

このほか「オープン競技」という区分を設け、多くの競技を実施します。



開催基本構想

The 84th JAPAN GAMES - The 29th National Sports Festival for People with an Impairment

島根かみあり国スポ全スポ

自分を超えろ、神話をつくれ

第84回国民スポーツ大会 2030 第29回全国障害者スポーツ大会

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会事務局
(島根県環境生活部島根かみあり国スポ全スポ準備室内)
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地 TEL.0852-22-6096 FAX.0852-22-6833 <https://www.shimane-kamiari2030.jp>



Webサイト

01 スポーツを通じて 人と地域をつくる大会



スポーツに親しむ環境づくり

県民が「する」「みる」「ささえる」など様々な立場でスポーツを身近に感じ、触れられる環境を整備することで、地域コミュニティの維持・発展、健康増進につなげます。

スポーツの普及・推進

前回くにびき国体を契機に地域に根ざした奥出雲町のホッケーや美郷町のカヌーのように、地域や学校等との連携により、スポーツに関わる人材を育成するとともに、その受け皿をつくることで、地域に活力を生み出します。



1982年に開催された「くにびき国体」「ふれあい大会」から48年
2030年に開催を予定する第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
「島根かみあり国スポ・全スポ」を機に私たちが描く未来

オール島根で島根愛を醸成し、
スポーツを通して豊かな人と地域を創る
“島根創生の**実現**を目指して”



02 とともに支え合う社会を 推進する大会

共生社会の推進

若者から高齢者、障がいのあるなしに関係なく、誰もが日常的にスポーツを楽しむことができる環境づくりに努めます。

障がい者への理解促進

全ての人と一緒にスポーツを楽しむことで、絆を育み、お互いを理解し、支え合う意識をもてる社会を目指します。



島根県観光キャラクター
「しまねっこ」

本大会では、県民一人一人が参加し協力するなかで、得られる感動や達成感を共有する時間が、地域・年齢・性別・障がいのあるなしを超えた繋がりを創る好機になると考えます。また、大会に向け県民が一体となって取り組む力を体感し、島根県を代表する選手が躍動する姿を見ることで、将来に続く希望を育む推進力にしたいと考えます。そして、スポーツを通じた人づくり、郷土愛や地域への誇りを醸成していくことで、活力に満ち、誰もがともに支え合うなかで「笑顔」あふれる地域を目指すために、4つの項目に取り組みます。

03 環境に配慮した コンパクトな大会



環境負荷の低減

既存施設の改修や隣県施設の活用、リサイクル等による環境へ与える負荷を低減することを考慮し、準備に取り組みます。

多様な人との協働

大会を運営する関係団体だけでなく、その他企業・団体や県内外からのボランティアなど、多様な人々と協働することで効率的な大会運営を目指します。

04 地域活性化に つながる大会



県民一人一人によるおもてなし

県民総参加で大会を盛り上げるとともに、全国各地から来県される方々を心のこもったおもてなしで迎えることで、大会を通じて島根ファンを増やすことにつなげます。

島根県の多彩な魅力の発信

島根が誇る自然、歴史、伝統芸能や伝統工芸などの文化・芸術及び食やサービスについて情報を発信していくとともに、触れられる機会をつくります。

第29回全国障害者スポーツ大会
会場地市町村（第1次選定）

※取扱注意

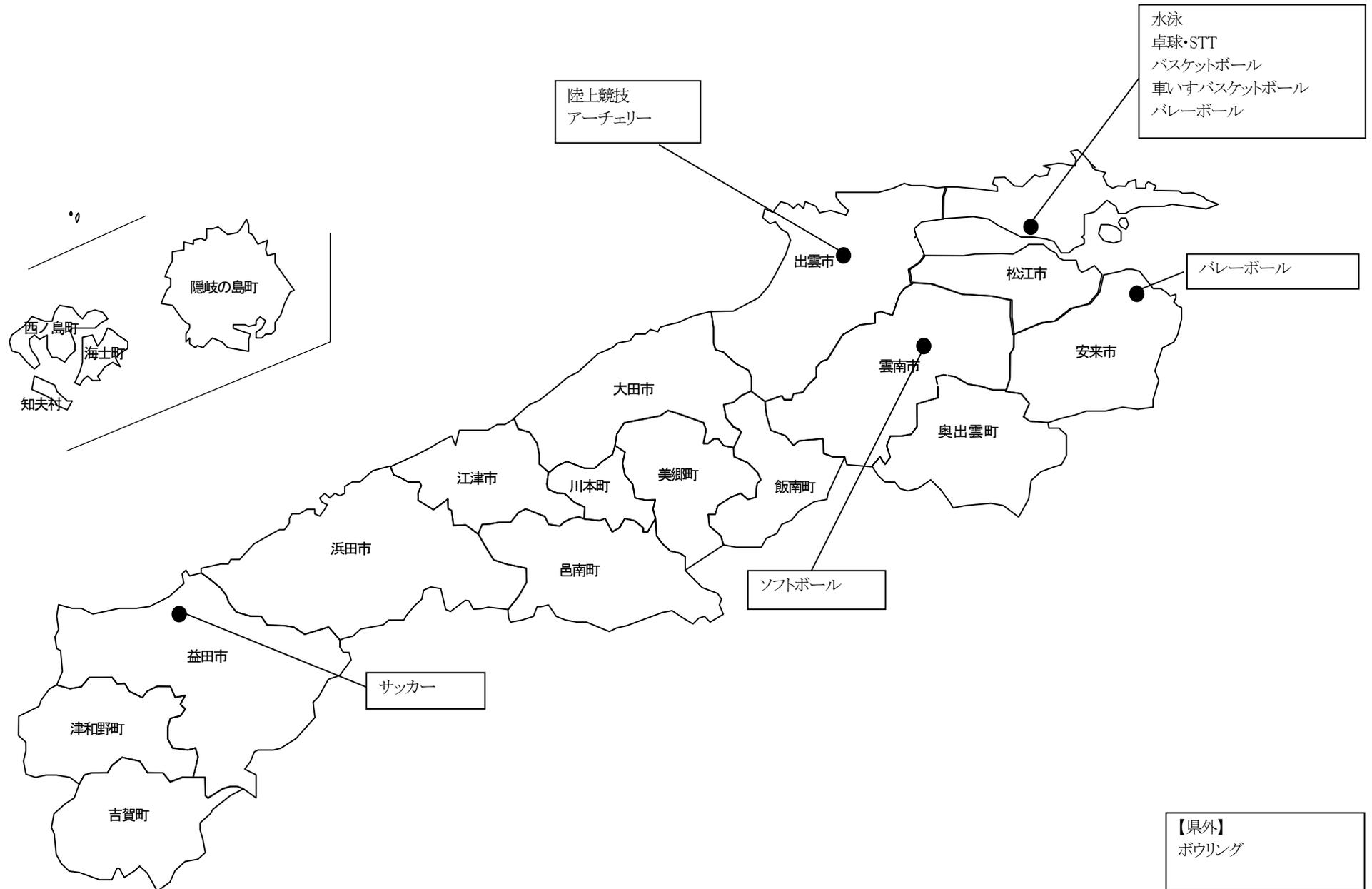
競技名 (※1)	独自	区分			市町村名	開催予定施設 (※2)	選定状況	
		身	知	精				
個人競技	陸上競技		○	○	出雲市	県立浜山公園陸上競技場	第1次	
	水泳		○	○	松江市	県立水泳プール	第1次	
	アーチェリー		○		出雲市	出雲市内特設会場	第1次	
	卓球・STT (※3)		○	○	松江市	くにびきメッセ (島根県立産業交流会館)	第1次	
	フライングディスク	●	○	○			調整中	
	ボウリング			○	県外	(国スポと同会場)	第1次	
	ボッチャ	●	○				調整中	
団体競技	バスケットボール			○	松江市	松江市総合体育館	第1次	
	車いすバスケットボール	●	○		松江市	松江市総合体育館	第1次	
	ソフトボール			○	雲南市	雲南市内特設会場	第1次	
	グラウンドソフトボール	●	○				調整中	
	フットソフトボール	●		○			調整中	
	バレーボール			○		松江市 安来市	鹿島総合体育館 安来市民体育館	第1次
					○			第1次
					○			第1次
サッカー				○	益田市	県立サッカー場 益田運動公園陸上競技場	第1次	

(※1) 本県で開催予定の島根かみあり全スポの実施競技は、令和6年中に(公財)日本パラスポーツ協会が決定する予定のため、今後変更となる可能性がある

(※2) 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、国スポに係る中央競技団体視察の結果等により、会場の追加・変更等が生じる場合がある

(※3) STT：サウンドテーブルテニスの略

第29回全国障害者スポーツ大会 会場地市町村第1次選定



第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会

島根県準備委員会事務局

(島根県環境生活部スポーツ振興課内)

〒690-8501

島根県松江市殿町1番地

TEL:0852-22-6096 FAX:0852-22-6833

E-mail: kokumin-sports@pref.shimane.lg.jp